



防火を呼びかける園児

小平幼年消防クラブによる防火パレードが行われました。
パレードは小平消防署から始まり、園児たちは拍子木やタンバリンを鳴らしながら市街地をまわり、防火を呼びかけていました。
また、小平消防署が考案したキャラクターの「消防戦隊オビレンジャー」や小平町PRキャラクター「おびまる」も登場し、園児たちと火遊びをしないことを約束しました。

8 | 31
防火を誓い
行進

幼年消防クラブ
防火パレード



丁寧に苗木を植える参加者

町内住民や小学生などを交えた群来の森植樹がゆったりかん前広場（国道沿新設道路横）で行われました。
この植樹は「ゆったりかん周辺住民参加による森づくり事業」の一環として一昨年より実施されており、6月下旬には町内小学校児童により種播きを行いました。
この日は天候にも恵まれ、参加者は、北海道科学大学の岡村俊邦先生の指導のもと、木が元気に成長することを願いながら、ひとつひとつ丁寧に苗木を植えていました。

9 | 15
緑あふれる
森となるこ
とを願い

群来の森植樹



100歳を迎えられた工藤タカさん

昭和の激動時代を乗り越えて、自らの人生を切り拓いてきたその栄光を称え、9月15日の老人の日に合わせて、今年度100歳（大正4年4月1日〜大正5年3月31日生まれ）となる工藤タカさんに、内閣総理大臣から百寿のお祝い状と銀杯が送られました。
関町長は「これからも元気で過ごしてください」と伝達し、その労をねぎらいました。
また、9月5日から21日にかけて町内各地区で敬老会が開催され、郷土小平町を住み良い豊かな町に作り上げたその功労を祝いました。

9 | 15
いつまでも
お元気で

工藤タカさん
内閣総理大臣
百寿祝状伝達
町内各地区で
敬老会



検査用の米を抜き取る検査員

今年の新米の初出荷・初検査が、米貯蔵施設で行われました。
この日出荷したのは、前崎信廣さん、山本善輝さん、前崎俊昭さん、高市一宏さんの4名で、検査員による水分量やタンパクの数値測定の結果見事一等米として判定されました。
南るもい農業協同組合の橋村組合長は、「今年は6月に天候不良に見舞われ心配していたが、生産者の方々の努力と8月に入ってからの好天に恵まれ、例年並みの出来高を期待できる」と話し、一等米の知らせに拍手と歓声で沸く関係者らとともに、幸先のいいスタートを喜びました。

9 | 18
米出荷開始

平成27年
小平産米初出荷